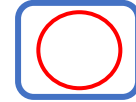


にっぽんのうた みんなのうた

月 日 名前

♪ 教科書の 8～11ページを見て 取り組みましょう。

1. 9ページの「おぼろ月夜」の歌詞を読みま^かし^しましょう。この曲は、八・六で言葉が続いています。リズムを感じながら読みま^かし^しましょう。読むことができたなら、□に○をつけま^かし^しましょう。



2. 「おぼろ月夜」の作詞者高野辰之^{たかのたつゆき}と作曲者岡野貞一^{おかのていいち}の二人は、一緒に多くの曲を生み出しています。10ページを見て、その中から4曲を書きま^かし^しましょう。

日のまる、春がきた、春の小川、もみじ、ふるさとの中から4曲

3. 「おぼろ月夜」の歌詞を読んでどのような景色や様子を想像しますか。歌詞を読んだり言葉の意味を調べたりして書きま^かし^しましょう。

春の日の夕方、山のりんかくや、村のあかりや、かえるの鳴く声も、すべてがうっすらとしてゆったりしている様子。

♪ おうちで歌声カード

「おぼろ月夜」や5年生で学習した歌で、歌える歌を歌いましょう。すてきな歌声で歌うには、どのように体をつかうとよいかチェックしてみま^かし^しましょう。

- ①背が高くなるような気もちでピンと立とう。
- ②肩は上げずにリラックス!
- ③目はパッチリ!
- ④ほっぺを上げて!
- ⑤鼻や口から、よいかおりをかぐようにすって～
- ⑥口の奥をあけよう
- ⑦にっこりえがおで歌おう!

♪チャレンジ♪
おなかを使って歌うことができるかな。寝転んで息をすうと、おなかかふくらんで、息が入ることを感じるができるよ。

①～⑦に気をつけて歌うことができたか、◎、○、△でチェックしよう。

月/日	歌った曲の名前	①② しせい	③④ ひょうじょう	⑤⑥ いき	⑦ えがお	できたことや、 今度がんばりたいこと
	おぼろ月夜	○	◎	○	◎	鼻からたっぷりいきをすうことができた。おなかを使って歌えるようにいきをすいたいな。

※ 歌うときには、人がいない方向をむいたり かん気をしたりするなど、気をつけて歌いましょう。